

2005 年度リエゾンオフィス事業計画

1. 外部研究資金導入による研究体制の強化、活性化

- ・受託研究、奨学寄付金の受け入れ
- ・寄付教育研究プロジェクトの受け入れ
- ・文部科学省、経済産業省などの公的研究資金の獲得

2. 社会や地域との連携強化

産学連携交流会の企画・運営

同志社大学けいはんな産学交流会（年2回）

関西文化学術研究都市・東大阪市・同志社大学産官学交流会（年2回）

東大阪市モノづくり開発研究会への講師派遣（年4回）

各地での技術シーズ発表会 など

学外との連携会議（定期開催）

京都府、京都市、京都商工会議所：京都産学公連携機構会議

近畿経済産業局：大学連携実務者会議

大学コンソーシアム京都：リエゾン担当者連絡会議

（社）京都工業会：産学公連携ワーキンググループ会議

南田辺北地区まちづくり懇談会への参画 など

3. 知的財産の情報公開と研究成果の社会への還元

出展（研究成果の発信の強化）

京都高度情報化推進協議会講演会、産学官連携推進会議、関西文化学術研究都市出張ゼミナール、IIS シーズフォーラム、中小企業ビジネスフェア in KANSAI、TOYRO ビジネスマッチングフェア、関西ビジネス交流会、中信大商談会、大学シーズ事業化懇談会、異業種京都まつり、特許流通フェア、京都産学公連携フォーラム、元気企業ビジネスフェアNANTO、京都ビジネスパートナー交流会、近畿産学官連携フォーラム、EE ネット シンポジウム など

研究にかかわる情報の発信および収集

ホームページコンテンツの活用、ニュースレター発行（季刊）、メールマガジン発行（月2～3回）、学内向けインフォメーションレポート（月1回）

東京地区での情報発信、産学連携事業

- ・キャンパス・イノベーションセンターの活用
- ・東京地区の大学と連携した技術シーズ発表会の開催 など

4. 大型プロジェクトの管理・運営

- ・JST 事業「平成 15 年度地域結集型共同研究事業」

研究内容：「機能性微粒子材料創製のための基盤技術開発」

- ・文部科学省「知的クラスター創成事業」（ヒューマンエルキューブプロジェクト）
- ・経済産業省「地域新生コンソーシアム研究開発事業」の管理法人としての運営

5. 学部、研究科、センター、研究所間にまたがる事業策定と実施
 - ・密接な情報交換と相互協力、文科系産学連携事業の促進、文理融合プロジェクトの設置
 - ・今出川リエゾンオフィス（寒梅館）の活用

6. 研究会等
 - ・京都次世代医療研究会：医用工学研究会コーディネータ 工学部和田元教授 他2名
 - ・関西私立大学知的財産管理体制強化連絡協議会（関西大学、関西学院大学、甲南大学、同志社大学）

7. 東京地区での活動
 - ・東京リエゾンオフィスを拠点としての活動の展開
 - ・第2回CICフォーラムへの参加
 - ・東京の大学とのジョイントイベントの開催

8. 起業支援事業
 - ・インキュベートルーム（京田辺校地2室）の運営
 - ・平成17年度大学連携型起業家育成施設整備事業によるインキュベーション施設開設に向けての準備作業
（学生対象）
 - ・リエゾンオフィス講演会：起業家による講演など
 - ・学生ベンチャークラブ（DVT）の支援
 - ・ビジネスプラン講座（学生対象：課外講座）、ビジネスプランコンテストなどの開催、運営（外部機関と共同、外部資金の活用）

9. その他
 - ・クリエイション・コア東大阪の活用。
 - ・本学の産学連携を促進するため、NPO同志社大学産官学連携支援ネットワークと連携
 - ・「サイエンス・パートナーシップ・プログラム」教育連携講座
 - ・同志社大学経営戦略懇談会リエゾン部会を引き継ぎ、リエゾンオフィスアドバイザー委員会の開催（年2～3回）
 - ・地方公共団体等における政策形成への参画
 - ・産学連携コーディネータ、知的財産コーディネータが教員の研究シーズと産業界のニーズのマッチングを促進
 - ・関東・関西4大学 合同イベント（早稲田大学、慶応義塾大学、立命館大学、同志社大学）

以上